



千歳科学技術大学 ナノテクノロジープラットフォーム事業 PWC 第1回光テクノロジー応用懇談会

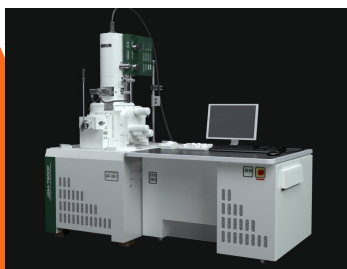
新しく導入された質量分析装置GC-MSの説明会、2013年12月に導入された最新鋭の分析電子顕微鏡とラマン顕微鏡のこれまでの応用事例を紹介する会を開催します。

平成25年度導入装置

分析電子顕微鏡

ラマン顕微鏡

日本電子社製 JSM-7800 Renishaw社製 inVia



新装置披露会

日時: 6月22日(月)

13:15 ~ 14:45

場所: 千歳科学技術大学
研究棟 F203 室

今年度新規導入装置

質量分析装置

日本電子社製 JMS-Q1050GC



食品中の残留農薬のような極微量成分を高感度に検出可能。
環境・電子/半導体・医薬・食品等の幅広い用途に利用できる。

プログラム

ラマンイメージングの応用事例紹介
千歳科学技術大学 木村 廣美 教授

低真空分析走査電子顕微鏡FE-SEMの
応用と観察事例
千歳科学技術大学 Olaf Karthaus 教授

質量分析装置GC-MSの解説と事例紹介
日本電子株式会社 阿部 吉雄 主務

終了後、装置見学と意見交換会を行います
ご質問・ご相談等お気軽にお寄せ下さい。

主催: 千歳科学技術大学

PWC(ホトニクスワールドコンソーシアム)

お問い合わせ先

〒066-8655北海道千歳市美々758-65

千歳科学技術大学 フォトニクス研究所 ナノテクノロジープラットフォーム事業

http://www.chitose.ac.jp/~nanotec/ TEL:0123-27-6044 FAX:0123-27-6007 E-mail: nanotech@photon.chitose.ac.jp